



事業
紹介

主伐・再造林事業 大平 ～獣害対策もハイブリッド!?～

業務部長 永嶋 幹士

今年の主伐・再造林事業は島田市笹間下で行われました。昨年の現場では植栽した苗木がウサギの食害にあったので、今年の現場ではシカだけでなくウサギやイノシシのくぐり抜けに対しても対策を練る必要がありました。そこで下段に目が細かく堅固な金網を張ってウサギとイノシシを防ぎ上段に軽くて安価なネットというハイブリッド柵を設置してみました。

3月上旬にスギ・ヒノキのコンテナ苗1460本を植栽し、今後はドローンなどを使って柵の破損状況や食害の有無などを監視しながら柵の効果や問題点などを明らかにしていきたいと思ひます。



近年、林業における新技術の提案の一例として、無人航空機（ドローン）を活用した森林施業法が挙げられています。ドローンによる苗木や資材の現場への運搬、施業地の全景写真の空撮等、様々な活用法が期待できます。

先日、当組合では静岡県からの受託事業であるドローンの利活用法に関する実証検証が行われました。この検証は、主伐再造林地において獣害対策ネットを設置した後、ネットの破損をドローンによって点検する

というもの。ネットの破損による獣害は深刻化しており、風倒木によるネット破損、シカ以外にもウサギ等の小型動物によるネットの潜り抜け等も見受けられます。従来では点検者が実際に現場



を歩き確認していましたが、これからはドローンによる獣害用ネットの点検が可能か試みた検証でした。

今回のドローンの利活用検証で「まだまだ課題は多いにあり。」と感じられましたが、このような新技術の上手な使い方は他にもどんどん出てくると思います。どのようなドローンの使い方が上手か、日々考えていきたいと思っています。



理事会の動き

○とき○
令和2年4月10日(金) 午後1時30分

○ところ○
島田市川根地区センター1階集会室

○出席者○
18名(理事15名、監事3名)

議
題

- 第1号議案 職員及び技術員A種の定期昇給について
- 第2号議案 令和2年度安全衛生管理計画の決定について
- 第3号議案 常例検査の指摘事項に対する回答について
- 第4号議案 中間監査の指摘事項に対する回答について
- 第5号議案 固定資産の処分について
- 第6号議案 令和元年度合板・製材生産性強化対策事業の実施に伴う機種選定並びに業者決定について
- 第7号議案 就業規則等の一部変更について

以上7議案について審議し、議案はすべて可決・承認されました。

人事異動

森林経営課
(北部森林センター)

藪下 典昭 (旧森林経営課本所)

(令和2年4月1日付)

本年度の抱負



川根本町担当 **澤本 和也**

昨年度も北部管内の組合員様には、大事に育てられた森林の施業を任せて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様に喜んでいただけの事が一番の励みになります。今年度も北部管内の森林整備を任せて頂けるように、北部森林センターの従業員が一丸となり頑張っていきたいと思えます。



島田担当 **原木 克司**

毎年継続的に、組合員の皆様の山の施業をやらせていただいておりますが、最近では施業地の確保も難しくなってきました。小規模森林所有者でも集約化することで効率的な施業ができますので近隣の方などの情報があれば教えてください。



藤枝担当 **永嶋 幹士**

厳しい状況下ですが、森林環境譲与税など追い風も吹き始めました。藤枝地区の森林整備量も増やしていき、組合員の皆さんのお役に立てればと思っています。

● 新入職員・技術員紹介 ●



技術員A種
西澤 朋城
にしざわ ともき

初めまして。4月から森林組合おおいがわの技術員として働かせていただくことになりました。西澤朋城と申します。私が森林組合への就職を志望した理由は、自然が好きだからです。私は自然に囲まれた地域で過ごし育ってきました。共に育ってきた自然を守るために必要な知識や技術を身に付け地域に貢献出来るように頑張りたいと思います。ご迷惑をお掛けしてしまうかもしれませんがよろしくお願いいたします。



技術員A種
大橋 金誠
おおはし きんせい

初めまして。4月から森林組合おおいがわで技術員として働かせていただくことになりました。大橋と申します。私は幼いころから自然に囲まれた環境で育ち、地域の自然とかかわる仕事がしたい、と考えていたので森林組合おおいがわへの就職を志望しました。まだ山の仕事について何もわかりませんが、一つずつ仕事を覚え、組合、地域に貢献できるようになっていきたいと思えます。これから精いっぱい頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



職員
糟谷 絵理
かすや えり

昨年9月から臨時職員として働かせていただいておりますが、この春から正式に職員として採用されました。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。学生時代に林学を専攻していたこともあり、日本の森林を良くしていきたいという想いを抱いていたのですが、都市部で事務職に就いたことで、長年森林から足が遠のいていました。それでも、樹木に関わっていきたく、趣味で山歩きを始め、造園業への転職を経て、自然豊かな川根に惚れ込んで移住してきました。組合での仕事は、組合員の皆様との距離が近く、これまで書類や植物といった物言わぬものを相手としていた時よりも、一層の心配りが必要だと感じています。至らぬ点も多いかと思えますが、経験を活かしつつも謙虚に学び、地域と林業に貢献できるよう努めていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

